



# あさぎ ASAGO

朝来市議会

議会だより 第53号

2016(平成28)年2月5日発行



▲笑顔でインタビューに答える新成人 (1/10 朝来市成人式 第2部の様子)



▲福を求めて (和田山二宮神社 十日えびす)

## ■第16回(12月)定例会

主な議案審議、賛否の状況、意見書の提出 2～5

市政を問う／一般質問、組合議会報告 6～11

議会傍聴の案内、今後の予定、

特集 ようこそ朝来市へ!!

12

# 平成27年度 一般会計補正予算 11億6,200万円減額を可決!

12月定例会が12月1日から25日までの25日間の会期で開かれ、一般会計及び特別会計の補正予算、条例9件、公共施設の指定管理者の指定19件、南但広域行政事務組合規約の変更、糸井小学校舎大規模改造工事請負契約の締結などが提案されました。議会では、補正予算や条例改正などは所管する常任委員会で審査し、閉会中の継続審査となった議案を除き、最終日の本会議で原案のとおり可決しました。

## 平成27年度一般会計補正予算(第4号)

平成27年度一般会計補正予算(第4号)は、11億6,200万円を減額するもので、主な内容は、▽(仮称)朝来医療センター整備に伴う公立豊岡病院組合への出資金14億5,600万円皆減▽ふるさと寄附の増加によるお礼の品、基金積立金の追加1億790万円▽定住に関する情報発信や移住起業支援630万円の追加▽制度変更による私立保育所・こども園の公定価格及び入園児童の増に伴う支援事業3,579万円追加▽市道法興寺久古田線ほか保健センター周辺道路舗装工事2,900万円追加▽県・近畿・全国大会出場に伴う中学校部活動振興補助金932万円の追加などで、全会一致で原案のとおり可決しました。

### 主な質疑

**問** 延長保育促進事業が大幅な予算減額となっているが、延長保育の利用実態や、今年度から制度変更のあった保育単位時間認定と保育標準時間認定の状況はどうか。

**答** 延長保育事業の減額は、基本的には制度変更によって、従来は単独事業として支出していた補助金が公定価格に含まれたことによる。制度変更によって保育の標準時間が11時間になり、それ以後については延長料金がそれぞれかかるが、当局から特徴的な傾向等についての説明はなかった。

### 審査意見

**〔総務常任委員会〕**  
 ※使途を特定しない、年度途中の不測の支出に対応するための予備費に関する審査意見

予備費の充用については、市として一定の基準を検討する旨の答弁があった。その取組を早急に進め、基準が策定されたときは、速やかに議会に示されたい。

**〔文教民生常任委員会〕**  
 ※温水プール運営管理事業に修繕料が追加されたことに関する審査意見

2つの温水プール施設は、経年劣化や予期せぬことによつて大規模改修及び各種修繕が必要となっており、総合的視野からの検討を進められたい。

また、それぞれの温水プールの特性を活かして、選手育成や市民の健康増進・介護予防に資するよう運営されたい。

## 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

現計予算額に1,650万円を追加する主な理由は、実績見込みに基づく居宅介護サービス給付費等の追加、施設介護サービス給付費等の減額で、全会一致で原案のとおり可決しました。

### 主な質疑

**問** 実績見込みによる補正と考えるが、補正の理由と特徴等は。今回の制度改正による影響は。

**答** 要支援1、2等の居宅サービス給付費増加が主な要因である。制度改正による影響は小規模サービス事業者においてあるようだが、現状のところは経営努力で何とか乗り切っているとの説明が当局からあった。

### その他12月補正予算一覧

▽国民健康保険特別会計  
 4,000万円増額  
 (全会一致で原案可決)



▲市道法興寺久古田線

南但広域行政事務組合  
規約の変更について

組合構成市の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画のうち、一般廃棄物（生活排水を除く。）の処理実施計画の策定に関する事務、一般廃棄物の収集、運搬に関する事務及び一般廃棄物処理業の許可に関する事務等を新たに南但広域行政事務組合において共同処理するため、組合規約を変更するものです。賛成多数で可決しました。

主な質疑

問 ①市民にとって非常に身近な問題である、ごみ収集サービスの協議内容は適宜適切に委員会に報告があったか。  
②缶類等の収集回数減は朝来市にとつてはサービスの後退となるが、決定に至った理由は。  
③資源ごみの収集回数減によって、分別されずに可燃ごみに混入することも予想されるが。

答 ①これまで委員会でも報告は受けておらず、今回まとまった内容として資料の提出を受けた。②養父市との協議で一元化には同一サービスの

提供が必要であるということとでまとまった。③市民の皆様には分別を徹底していただくよう啓蒙していくとの説明であった。

討論

反対討論

■ごみ収集の広域化は経営の効率化が可能であるとのことだが、収集車等の駐車場が必要になるなど詳細も決まっておらず、新たな経費の発生も予測される。また、広域化によってごみの問題が市民から遠いものになってしまい、ゴミの分別や減量に対する取組みや意識の後退も懸念される。提示された案では現行のごみ収集サービスが低下することから反対する。

賛成討論

■南但地域におけるごみ収集及び処理検討委員会で、収集の一元化の必要性について議論が重ねられ、更なる効率化を図ろうとするなら、収集運搬の事業規模拡大が不可欠であるとの結論に達し、ここまでまとまった。今後の厳しい財政状況、人口減少の進行等を展望すれば、自然の帰結であると考え、両市の英断を評価する。

朝来市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例制定について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関し、必要な措置を講じるため、所要の条例整備をしようとするもので、賛成多数で可決しました。

主な質疑

問 ①市役所などの手続書類でマイナンバーを記載欄に記載しなかった場合の取扱いは。  
②番号通知カードの受取り状況は、また、受取り拒否はあったか。

答 ①今までどおりの手続も可能であり問題はない。②10月5日配布分が1万2,376通、12月4日配布分が32通の計1万2,408通で、受取りができなかった994通が市に返送された。また、受取り拒否は2名との説明であった。

討論

反対討論

■マイナンバー制度を政府は当面1月から税の申告や社会保障の手続などで利用しようとしているが、今後は民間分野への利用拡大も狙っている。しかし、一つの個人番号を官民共通で広く使うことは情報流出の危険性を高め、プライバシーの侵害が民間分野で広範に起こることが十分に予測される。マイナンバーの差止め裁判が提訴されるなど、実際に番号を手にしてからも国民の不安は広がるばかりであり、制度の危険性の検証、再点検、廃止に向けた見直しが必要ではないか。

朝来市税条例等の一部を改正する条例制定について

地方税法施行規則等の一部を改正する省令が平成27年9月30日に公布され、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号及び法人番号に関する定義については個別税目中に規定することとされたため、所要の条例整備をしようとするもので、賛成多数で可決されました。

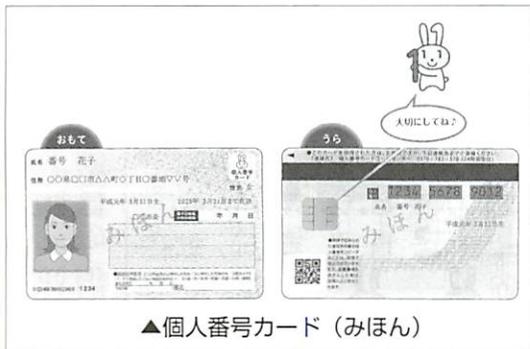
討論

反対討論

■マイナンバー制度の情報流出の危険性を防ぐには、多くの先進国でも行われているように、個人情報保護の分散管理と徹底した情報保護対策が必要である。利便性や必要性に乏しく、情報漏れや不正の危険も高まり、市民に負担増や給付削減を押し付ける制度は廃止しない。

賛成討論

■市当局のセキュリティ対策と職員教育をしっかりと行うとの説明を信頼し、賛成したい。



▲個人番号カード（みほん）

	(旧)	(新)
■施設の名称	朝来市和田山保健センター	朝来市保健センター
■施設の位置	朝来市和田山町 立ノ原26番地	朝来市和田山町 法興寺378番地1

**朝来市保健センター条例の一部を改正する条例制定について**

朝来市和田山保健センターの移転に伴い、同センターの名称・位置等を改めるため、所要の条例整備をしようとするもので、全会一致で可決しました。

**朝来市土づくりセンターの指定管理者の指定について**

施設の設定目的を効果的に達成するため、指定管理者を指定しようとするもので、全会一致で可決しました。

**主な質疑**

**問** 委員長の口頭報告の中で、土づくり促進事業として支出している特産物振興対策事業補助金が指定管理者の企業努力を妨げていないかあったが、どういうことか。  
**答** 現状では補助金に頼った運営ではないかということも考えられ、補助金がなくても健全な経営ができるよう、コスト削減、販売促進、品質管理や商品開発等の企業努力を促す必要があるとの意見である。

**朝来市「黒川体験交流センター」及び黒川温泉「美人の湯」の指定管理者の指定について**

施設の設定目的を効果的に達成するため、指定管理者を指定しようとするもので、全会一致で可決しました。

**主な質疑**

**問** 指定管理者の経営は赤字が続いており、第三セクターとして市も出資している以上、本腰を入れた根本的な改革が必要と考えるが。  
**答** 類似施設と比べると、売上げに対する水道光熱費の割合が非常に高い傾向がある。ただ、直近では各種PRにより入湯客増加によって売上げ増も見られ、この固定費用を削減し効率的な運営に向けた検討もなされており成果に期待したい。

**審査意見**

**〔産業建設常任委員会〕**  
 生野町温泉開発株式会社については、平成26年度決算審査時にも意見を付したとおり、経営改善に向けた人件費や水道光熱費などの固定費の節減をはじめ、利用客増加に向けた抜本的な対策が必要であると認識しており、引き続き指導・助言されたい。



▲糸井小学校

**人事案件**

**〔人権擁護委員の諮問〕**

任期満了による後任委員の推薦があり、全会一致で適任と認める答申をしました。

**〔人権擁護委員〕**

- 三木強氏（生野6区）
- 平成28年4月1日から
- 能見恵子氏（岩津）
- 平成28年7月1日から

**〔任期〕** 就任から3年間

**朝来市糸井小学校校舎大規模改造工事請負契約の締結について**

糸井小学校校舎は建築から42年（一部校舎は32年）経過しており、平成9年に地震補強工事は実施したが、内部の老朽化が著しいことから、教育環境の向上を図るため大規模改造工事を実施するもので、全会一致で可決しました。

**契約の内容**

**【工期】**  
 平成27年12月2日から  
 平成28年3月28日まで  
**【金額】**  
 392,040,000円  
**【相手方】**  
 但南建設株式会社

12月定例会（賛否が分かれた議案）

議案名	議員名	嵯峨山博	吉田俊平	岡田和之	鈴木逸朗	上田幸広	川井康充	小出信篤	太田則之	木村圭介	丸尾行子	波多野優	森下恒夫	西本英輔	日下茂	淵本稔	村田公夫	能見勇八郎	山本正之	
南但広域行政事務組合規約の変更について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
朝来市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例制定について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
朝来市税条例等の一部を改正する条例制定について		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成した議員は○ 反対した議員は● 欠席した議員は欠 ※議長には表決権がありません。

近年、一部の国や民族あるいは特定の国籍の外国人を排斥する差別的言動（ヘイトスピーチ）が、社会的関心を集めています。

昨年7月、自由権規約委員会は「あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約（人種差別撤廃条約）」上の人種差別に該当する差別的言動の広がり懸念を示し、締約国である日本に対し、法による規制を行うなど適切に対処すべきとの勧告をしました。

更に翌8月、人種差別撤廃委員会も日本に対し、法による規制を行うなど、ヘイトスピーチへの適切な対処に取り組むことを強く求める勧告を行っています。

最近では、京都地方裁判所及び大阪高等裁判所が、特定の民族・国籍の外国人に対する発言に関係する事件の判決において違法性を認め、最高裁判所もこれらを認める決定を下しました。

ヘイトスピーチは、社会の平穏を乱し、人間の尊厳を侵す行為として、それを規制する法整備がなされている国もあります。2020年には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されますが、ヘイトスピーチを放置することは国際社会における我が国への信頼を失うことにもなりかねません。

よって、国においては表現の自由に配慮しつつも、ヘイトスピーチ対策について法整備を含む強化策を速やかに実施することを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成27年12月25日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣、外務大臣宛

人種や国籍等に係る差別を煽る言動（ヘイトスピーチ）の根絶に向けた対策を求める意見書

議員発議の意見書を全会一致で採択

### 12月定例会（全会一致で可決した議案）

朝来市移動通信用鉄塔施設条例の一部を改正する条例制定について	朝来市枚田岡かんがい用水施設及び朝来市枚田岡共同作業所の指定管理者の指定について
朝来市移動通信用鉄塔施設整備事業の分担金徴収に関する条例の一部を改正する条例制定について	朝来市山歳共同作業所の指定管理者の指定について
朝来市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	朝来市早田共同作業所の指定管理者の指定について
朝来市消防団員の定員、任免、服務及び給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	朝来市八代茶加工冷蔵所の指定管理者の指定について
朝来市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	朝来市朝来農産物加工所及び朝来市朝来農産物加工貯蔵庫の指定管理者の指定について
朝来市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について	朝来市栃原農産物加工施設の指定管理者の指定について
生野まちづくり工房井筒屋の指定管理者の指定について	朝来市あさご村おこしセンターの指定管理者の指定について
朝来市大町公園の指定管理者の指定について	道の駅フレッシュあさごの指定管理者の指定について
朝来市市民農園「クラインガルテン伊由の郷」及び朝来市クラインガルテン伊由の郷交流公園の指定管理者の指定について	朝来市よふど温泉及び朝来市山東婦人・若者等活動促進施設の指定管理者の指定について
朝来市農林漁業者等健康増進施設及び朝来市農林漁家高齢者センターの指定管理者の指定について	道の駅「但馬のまほろば」地域振興施設の指定管理者の指定について
朝来市西土田農機具格納庫及び朝来市西土田共同作業所の指定管理者の指定について	朝来市森林総合利用施設の指定管理者の指定について

会派代表質問 1 会派、個人質問 9 議員が登場！

# 市政を問う

12月 8日(火) 5名  
9日(水) 5名



朝来市議会では一般質問は答弁を含め 1 人50分以内となっています。内容は各議員が500字程度にまとめたもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されています。

**問** アメリカのデータでは観光客の支出で、宿泊費、買物がそれぞれ26%強、食事が18%強であり、この3要素の強化が課題であるがどうか。  
**答** 宿泊施設、食事処の整備、土産

**問** 本来、観光客数でなく、観光収入を指標とすべきと考えるが、その把握はできているのか。  
**答** 朝来市全体の観光収入の把握はできていない。主な施設で平成26年度では、竹田城跡1億4,500万円、生野銀山9,700万円、3つの道の駅計13億2,000万円、農林業体験実習館等計5,300万円、2温泉施設計9,870万円である。宿泊については、宿泊可能人数が24施設合計1,379人である。

**問** 本市の観光の現状はどうか。  
**答** 平成26年度の総観光入込み客数は主要施設で261万7,000人であり、平成22年度の77万7,000人に比し、5年間で約100万人増加している。竹田城跡は平成22年の約5万人から平成26年度は58万人と10倍以上になっている。



▲観光客数にとらわれず、収益に繋がる施策を

**問** 観光協会の統一を考えないか。  
**答** 観光協会は旧町ごとで培ってきたノウハウ等で活動されており、観光連絡協議会において、各地域の独自性を維持しつつ連携されている。定期的に観光のあり方を考える場が必要かと考える。

作りは大切である。しかし、その主体は民間の事業者であり、制度的・財政的支援を意欲ある事業者に行うよう努めている。



観光政策について

清風の絆 能見 勇八郎

# 一般質問



## 市民一人ひとりに居場所と出番を

淵本 稔

**問** 生活困窮者自立支援制度について、市の取組み状況を問う。

**答** 相談支援事業と住居確保給付金事業を実施している。

**問** 生活困窮者とは経済的問題だけでなくDV被害者、引きこもり等、社会から疎外されている人たちを含む。市内の引きこもり者の推計は。

**答** 過去の社会福祉協議会の調査で、250人程度と聞いている。

**問** 相談を待っているだけでなく、地域へ出かけていくアウトリーチが必要だ。

**答** 担当職員に限りがあり、他の業務も抱えている。

**問** 担当課だけでなく、庁内横断プロジェクトチームが必要。社協、区長、民生委員、自治協等地域資源を活用してオール朝来で取り組むべき。それが地方創生の底辺を押し上げていく。誰にも居場所と出番がある、それが大事だ。

**答** この制度が有益に生かされよう取り組む。

### ●地方創生のエンジンを

**問** 若者定住のために、市内の既存企業の持続的発展が必要だ。

**答** あまご二元気産業創生センター、



▲地域資源を地方創生のエンジンに

ASAGO大学、市内事業所ガイドマップ配布等に取り組んでいる。

**問** 早くから市内企業の良さを知ってもらうため、高校の進路指導とも連携すべし。

**答** 取り組んでいきたい。

**問** 市内企業が都市の企業に負けないうよう、福利厚生を支援する施策が必要だ。

**答** 支援策は持っていない。

**問** 地方創生のエンジンになるのは、利益を上げる事業だ。一回投資したら、それが次々と利益を生み出し、そこに新たな雇用が生まれ、人が集まってくる。そういうシステムが好循環を生み出す。

**答** 地方創生の喫緊の課題であると考えている。



## 安心安全な米飯給食の提供を

木村 圭介

**問** 安心安全な給食の提供や米飯給食の現状はどうか。

**答** 給食センターでは、徹底した衛生管理に努めている。米飯給食は、週4回で年間154回となり、毎回2,845食を提供している。

**問** 米飯給食に係る経費・量は。

**答** 平成26年度の米の購入金額は1,43万円で、米の量は約35トンを使用した。

**問** 給食にも地元の食文化や地元の米・野菜を取り入れ、子どもの時からふるさとの安心安全な食材を食べることで、ふるさと醸成意識を作るべきと考えるが。

**答** 地産地消を意識した対応をしている。購入単価や数量の課題があるが、可能な限り地元食材を使用している。

**問** 朝来市内にはコウノトリが生息し、農家ではコウノトリ育む農法で



▲美味しい、安心・安全な給食を

米が作られている。環境問題を意識した安心安全な食を提供し、子どもたちがその米を食べることで、地域の環境を守ることや、環境への意識ができるかと考えるが。

**答** 環境に配慮した地産地消の食と地域連携を考慮しており、給食には地元産の岩津ネギ・黒大豆等も使用している。コウノトリ育む米を地域の農家でも非常に熱心に取り組んでおられるので、年間何回か米飯給食にと考える。



倒壊危険家屋に係る  
取組みは変わるか

小出 信篤

**問** 全国の空き家数が820万戸と過去最高を記録したが、朝来市の状況はどのようになっているか。

**答** 平成25年の住宅土地統計調査では、2,510戸（賃貸住宅等含む）。空き家率は17.7%となっている。

**問** 朝来市として、現状をどのように分析されているか。

**答** 市で実施した空き家状況調査では966戸を確認し、傷みぐあいにより5ランクに分けている状況。空き家は今後も増加すると予測している。

**問** 空き家バンクの登録状況等はどうか。

**答** 空き家登録が41件、市外からの利用者登録が96件、成約件数が12件、交渉継続中が5件である。

**問** 空き家対策特別措置法が成立し、倒壊危険家屋については市長の権限で強制執行も可能になった。感想を伺う。

**答** この10月に、横須賀市で略式代執行が実施された。市内には、現在のところ同様の状況は発生していない。

いが、今後起こり得ることも想定した対策を考えねばと思っています。

**問** 子どもたちの登下校時の交通安全指導は徹底されているか。

**答** 各学校において、交通安全教室の開催や、下校指導等を定期的に行い、子どもたちの意識向上に努めている。

**問** 積雪時等の、京口通りの登校時間帯の状況を把握されているか。

**答** 通行規制等を含め、状況は承知している。子どもたちの安全確保のため、警察等と十分相談したい。



▲京口通りを登校する子どもたち



ウォーキングで健康な毎日を！

上田 幸広

●ウォーキングの奨励について

**問** 健康増進の取組みとしてウォーキングの普及啓発を積極的に行うべきと思うが。

**答** ウォーキングの推進は大変必要なことだと認識している。自治協など地域と連携し推進を検討したい。

**問** 楽しくウォーキングするためには美しい町づくりが必要である。環境美化の施策にアダプト制度があるが活動状況は。

**答** 今年度は16団体が登録しているが高齢化により年々減少している。今後より積極的な広報活動を展開していく。

●結婚から子育てまでの支援について

**問** 他市では記念用のオリジナル婚姻届を作成している。朝来市も記念となる婚姻届を作っているかどうか。

**答** 結婚は人生の大きなイベントであり思い出となるので検討したい。

**問** 赤ちゃんを連れられたお母さんが外出中に気軽に授乳やオムツ換えができるスペース「赤ちゃんの駅」を市役所や支所、ホールや図書館などに設置してはどうか。

**答** 子育て支援策として乳幼児を持つ家庭が安心して外出ができる環境を整えることは、親子が楽しく過ごせる機会を増やし、子育て中の保護者の孤立を防ぐことにも繋がるので「赤ちゃんの駅」制度は子育て支援策の独自事業として今後の参考にしていきたい。

**問** 子育てに関する情報を一冊にまとめた「子育てハンドブック」を作っては。

**答** 子育て支援関係各課で連携し検討したい。



▲ウォーキングを健康増進の要に！

# 一般質問



入札を改善し公正な入札を目指せ

吉田 俊平

## ●入札について

**問** 私の調査で異常な事態となっていることが判明した。最低制限価格での落札率は、市長部局、教育委員会部局、全体でそれぞれ何%か。

**答** 市長部局は31件中8件の25・8%、教育委員会部局は24件中15件の62・5%、全体で55件中23件の41・8%。

**問** 異常な数字だ。不正が行われている蓋然性が高いと指摘せざるを得ない。市の入札でそういった可能性はないか。

**答** 不正はないと考えている。

**問** 万が一あるかも知れないという目線も必要だ。今後にどのような入札改善を行っていく考えか。

**答** 来年1月以降に実施する入札から最低制限価格の公表を入札後にしたい。また、端数調整についても明確にするよう公表したい。

## ●観光駐車場の整備について

**問** 矢名瀬の二つの酒蔵や町並みを散策できるように観光駐車場の整備すべきと考えるが。

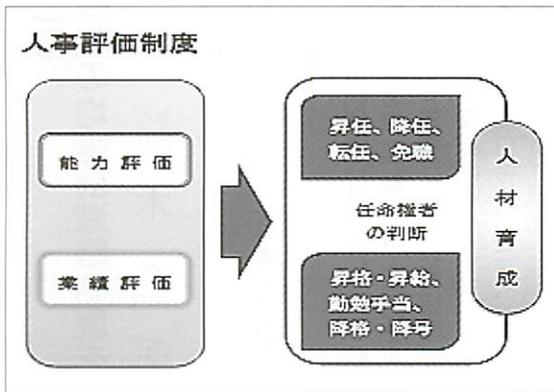
**答** 見学者が酒蔵との交渉でお越し

になっっている現状でもあり、山東支所等を中心に考えさせてみたい。

## ●人事評価制度について

**問** 現在の進捗と検討内容は。

**答** 目標管理評価の評価期間を1年から6ヶ月に変更し、職員業績を6月と12月の賞与へ反映させることとした。また、直近2回の目標管理評価と、10月から翌年9月までの一年間の勤務成績評価の結果を昇給・号給に反映する事とした。



▲人事評価制度のイメージ図



抜本的な対策を取り入れよ

嵯峨山 博

**問** 本市の今年の経済について総括を伺う。

**答** プレミアム商品券事業の影響もあり、売上高、収益ともに回復傾向と回答する事業者の割合が高い。雇用については、全国状況と同じく求職者の減少により、企業の人手不足が発生している。

**問** 農業については、若者の就農までには至っていないが、現状を伺う。

**答** 農家の高齢化が進んでいる中、後継者及び新規就労者として1名ずつではあるが就農をされている。今後、いろいろな支援制度を活用しながら若者の就農支援を推進していく。

**問** 本市の農業施策の徹底的な転換が必要であると訴えてきたが進捗は。

**答** TPP交渉も大筋合意がなされ、市もしっかりと将来像を見据えて、国や県等関係機関と連携を図りながら、農家を誘導していく。また、関係者の方に本市の農業の将来について知恵をお借りし検討していく。

**問** ふるさと寄附金の品物提供の状況が農業者、生産者までに情報が伝わっていない。

**答** 本市の特産品、特に岩津ねぎについては生産組合もあり、今後とも

強固な関係を構築していく。行政の中での横の連携も、しっかりと対処していく。

## ●子ども支援政策について

**問** 国内においては6人に1人の子どもが貧困状態で生活している。まずは学校給食の無償化を行い、子どもたちの学ぶ機会を保障すべきと考えるが。

**答** 全国的にいろいろと取組みをなされている自治体があることは承知している。子ども子育て支援の環として、給食費の無償化も含め協議をしていく。



▲冬仕度する岩津ねぎ生産者



多子世帯などに  
国民健康保険税の均等割減額制度を

鈴木逸朗

**問** 国保税の均等割は、扶養親族が増えれば増えるほど倍、三倍に働いていない子どもたちも負担を押し付けられている。

**答** 国と地方との協議の中で検討課題に。厚労省が3年後に負担軽減との新聞報道もあるが、通知はきていない。

**問** 他の保険制度ではどのように。国保以外では、保険料は扶養人数に関係しない。

**答** 子育て支援に反する施策。国の様子見ではなく、子ども医療費助成のように、市でいち早く制度をつくり、国の制度へする姿勢を。他自治体での事例は。現在把握していない。



▲国保制度だけが子どもたちにも負担を押し付けています

●介護保険のような境界層措置を、国保税にも

**問** 介護保険には、保険料を賦課されて生活保護基準以下になる場合、保険料を免除する境界層措置がある。国保税にも設けるべき。

**答** 国会で付帯決議され、検討事項となっている。

●介護報酬の改定など介護保険制度の改定による市内への影響は

**問** 第6期の介護保険制度が始まり、介護報酬の改定から半年が経過。介護施設事業者への影響は。

**答** 基本報酬で4.48%マイナス。毎月の会議でも経営は厳しいと聞く。

**問** デイサービスの事業所稼働率は、手元に資料がない。

**答** 実態を把握して対応を。介護予防日常生活支援総合事業の準備は。サービスの担い手は。

**答** 来年度モデル事業実施へ、各部会を設けて調整中。

**問** 新総合事業に一般財源を繰り入れる予定は。

**答** 事業所経営も厳しく、一般会計から繰り入れざるを得ない。



バイオマス施設の不具合でごみが滞留  
早急な対応と火災防止対策を

岡田和之

**問** 南但クリーンセンターのごみ滞留の原因は、メタンガス発酵槽の出口が砂でつまり、修理のためにごみが投入できなかつたからではないか。

**答** 原因の一つは観光客の増加によるごみ排出量の増加では。もう一つはバイオマス施設で不具合が4回程度あり、修理のため停止したため、ごみの処理量が減ったことも原因ではないか。

**問** 稼働後2年間のごみ処理量はほぼ同じ。発酵槽の修理期間中にごみの投入量が激減しているのを見れば、メタン発酵槽の不具合が原因なのは明らかだ。運転のメーカー委託を目前にしながら、早急な不具合の改修をしている。また、ごみの滞留でごみピット内にメタンガスが発生する恐れがある。火災事故防止の対策を求める。

**答** 業者に対する監督はしっかり行わなければならない。関係市として問題が起きないように申し述べる必要がある。

●店舗リフォーム助成制度の実施を

**問** 県は中小企業振興条例を制定したが、市も条例制定を。店舗リフォーム

●TPPになぜ反対しないのか

**問** 輸入自由化の影響は国内対策では防げない。学校給食の地産地消や遺伝子組み換えなど食の安全は守れるのか。

**答** 指摘には同感だが、トータルとしてどちらかと言えば賛成との立場だ。



▲TPPで地産地消や食の安全はどうなる



**議会(本会議・委員会)を傍聴してみませんか**

本会議、常任委員会や特別委員会は一般に公開され、個人でも団体でも自由に傍聴できます。

本会議では、市政に関する予算や条例の提案、議員の質問、採決などが行われます。また、委員会では、本会議で付託された議案の審議のほか、市の事務に関する調査を行っています。なお、団体で傍聴を希望される場合、資料の都合がありますので、予め議会事務局に連絡をお願いします。



▲12月定例会の様子



▲議会広報特別委員会の様子

**3月定例会の予定**

- 2月25日(木) 議案審議
- 26日(金) 議案審議
- 3月 4日(金) 一般質問
- 7日(月) 一般質問
- 8日(火) 一般質問
- 29日(火) 議案審議

■本会議は、ケーブルテレビで生中継します。

本会議の開催は議会だよりのほか、ホームページ、音声告知放送、ケーブルテレビの文字放送でお知らせをします。委員会の開催日時は、議会事務局(電話676-2082)へお問い合わせ下さい。

**特集 ようこそ朝来市へ!! ⑩**

小西幸枝さん  
安達恵理子さん  
西村淳一さん

**第二のふるさとを求めて**

この方々は、朝来市に定住はされてはいませんが、旧朝来町にあるクラインガルテン伊由の郷を「第二のふるさと」として利用されています。

**Q** いつからご利用ですか、きっかけは?

**A** (小西さん・安達さん) 二人は、太極拳を通じての知り合いです。共に親の介護をしており、気分転換にと田舎で過ごすことを考えました。丹後半島の別施設も見学しましたが、平成27年の7月に伊由の郷に二人で申し込みました。

**A** (西村さん) 休日を田舎で過ごしたいとの思いで、多可町、篠山市、長野市等種の施設を見たとうえで、ここに決め、4年前から月に3、4回来ています。

**利用されていかがですか?**

**A** (西村さん) 建物が密集していないので開放的で、まわりの景色が良いし、ここに来ると気分は最高です。家族で来て野菜作りや、時にはバーベキューをするなど楽しく過ごしています。地域の方や利用者の方との交流も楽しみのひとつです。

**A** (小西さん・安達さん) なんと3つともロケーションが素晴らしいです。また、施設の管理が良く行き届いているし、地域の方は皆さん親切で、野菜作りを教えていたいです。

**Q** 朝来市内はどこか観光されましたか?  
**A** (西村さん) 竹田城の年間パスポートを購入していろいろ行きました。

**今後、朝来市への移住を考慮していますか?**

**A** (小西さん・安達さん) 冬を経験していないので、今のところ何とも言えません。それに、高齢になった時のことを考えると不安もあります。

**クラインガルテンに求めるものは?**

**A** (小西さん・安達さん) 園内にカフェがあれば良いと思います。できるのであれば自分でやってみたいと思っています。

**A** (西村さん) インターネットで検索してもこの場所が見つけ難く苦労したので、伊由の郷を動画等でもっと情報発信すれば良いと思います。このことにより朝来市の魅力を多くの方に知ってもらえると思います。

**「取材者の感想」**

伊由の郷を利用する仲間との忘年会や、地元農家の方と一緒に味噌づくりを企画されるなど、楽しく過ごされています。今後、移住していただければと思います。



▲クラブハウス前にて (左から安達さん、西村さん、小西さん)